

平成30年度第29回関東高等学校バスケットボール新人大会

ALL Kanto Rookies 2018 in Chiba



(男)決勝

試合日: 2019/02/10
 開始時刻: 14:00~
 会場: 大網白里アリーナ
 コート: Mコート
 試合順: 第4試合(男)決勝

Team A		Team B
土日大	101	八王子
(茨城県)		(東京都)

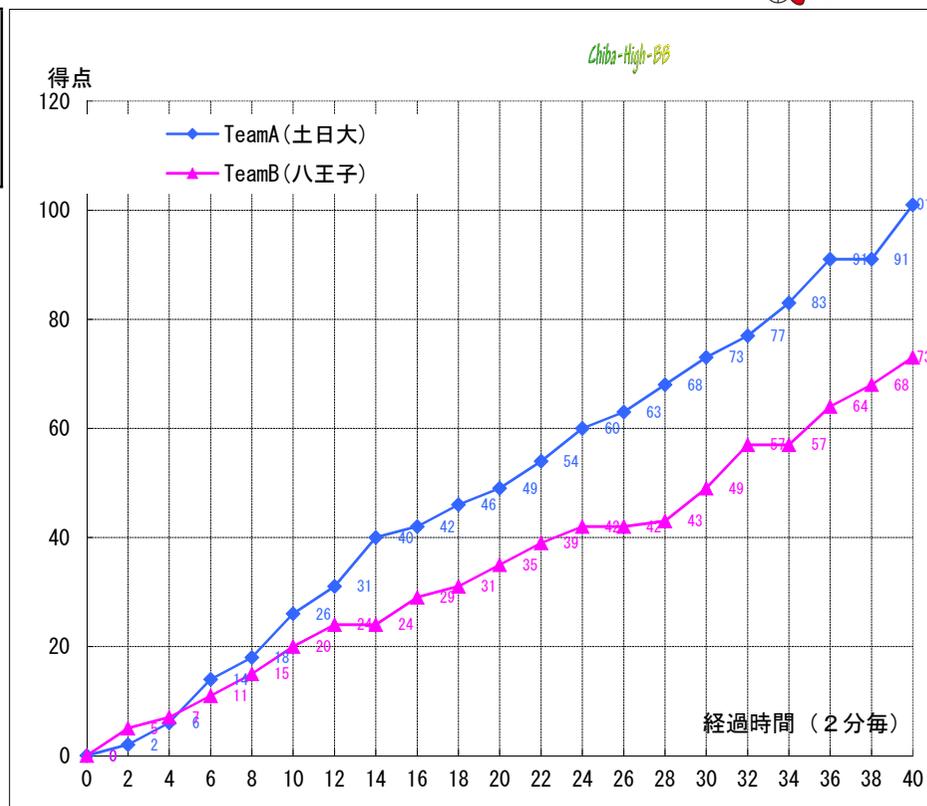
TeamA(土日大)

No.	PT	選手名	得点	3P [*] イ 成	2P [*] イ 成	フシロ- 成	反 則	リバウンド [*]			フ ス ト	ブ ロ ク シ ョ ツ ト	キ ャ ン オ ー バ ー
								off	def	計			
4	◎	陳岡 燈生	26	6	4	0	1	0	8	8	3	1	1
5	◎	結城 智史	7	0	3	1	1	4	5	9	5	1	1
6	◎	吉田 凜	7	0	3	1	4	0	1	1	0	0	1
7	◎	山内 龍也	13	0	5	3	1	2	3	5	6	0	1
8	○	松尾 凌平	1	0	0	1	0	3	1	4	0	0	0
9	○	神 魁杜	4	0	2	0	0	0	1	1	0	0	0
10	◎	鍋田 亜廉	18	5	0	3	1	0	2	2	4	0	1
11	-	中崎 翔月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	○	澤 浩己	2	0	1	0	0	1	0	1	2	0	0
13	○	郷 歩夢	5	0	2	1	1	0	1	1	0	0	0
14	○	松村 竜吾	13	1	5	0	3	2	3	5	0	3	0
15	○	井上 水都	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
16	-	植田 悠貴	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	○	秋元 太陽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	○	小森 颯太	3	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0
Team / Coach:								1	1	2			0
合 計			101	12	27	11	14	13	26	39	20	5	5

TeamB(八王子)

No.	PT	選手名	得点	3P [*] イ 成	2P [*] イ 成	フシロ- 成	反 則	リバウンド [*]			フ ス ト	ブ ロ ク シ ョ ツ ト	キ ャ ン オ ー バ ー
								off	def	計			
1	◎	内田 尚人	7	1	2	0	1	0	0	0	2	0	3
2	-	野田 駿介	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	◎	半田 雄資	6	0	3	0	0	0	1	1	3	0	0
7	◎	ウスマヌ ジャ	30	0	12	6	1	2	7	9	1	1	2
8	○	本間 夏輝	6	0	3	0	3	1	0	1	0	0	1
9	◎	草木 恵翔	9	2	0	3	2	2	8	10	1	0	2
18	◎	塚本 直哉	11	0	5	1	4	1	3	4	4	0	2
32	-	塚田 隆伸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
37	-	藤原 壮晃	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40	○	工藤 祐輔	3	1	0	0	2	0	3	3	0	0	1
42	-	五月女 杏紫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
70	-	石橋 拓実	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
71	○	雨宮 怜音	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
78	-	山崎 晴嗣	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
91	-	萱原 偉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:							0	1	4	5			1
合 計			73	4	25	11	13	7	26	33	11	1	11

SS 県立長生高等学校 県立大多喜高等学校



	前半(1・2P [*] リポ [*])	後半(3・4P [*] リポ [*])	延1	延2	延3	延4
TeamA	14:52	19:34	33:04			
TeamB	6:12	12:38	23:57	33:35		

【戦評】

決勝戦は、茨城県代表の土日大と、東京都代表の八王子の対戦。両チームともハーフコートマンツーマンで試合開始。土日大は、#5のハイポストからのジャンプシュートやドライブインで得点を重ねる。対する八王子は#7の高さを活かし、インサイド中心に攻撃する。5分半ばに八王子#7が負傷し交代する間、八王子はゾーンディフェンスにして凌ごうとする。しかし土日大は#4の3Pシュートなどで点差を広げ、第1P、26対20土日大リードで終了。第2P、土日大の速攻が次々と決まり、11点差になったところで、八王子タイムアウト。流れを変えようとするが、土日大#14の連続ミドルシュートや#4の3Pシュートなどで、49対35の土日大14点リードで終了する。第3P、追いつきたい八王子だが、土日大のシューター#10が4連続3Pシュートを決め、点差を広げる。73対49の土日大リードで第3P終了。第4P、八王子#6、#7が負傷し、交代してディフェンスを3-2ゾーンに変える。八王子は#1のドライブインや#18のゴール下シュートなどで奮闘するが、力及ばず、101対73で土日大が勝利し、関東新人大会優勝を飾った。

審判 平原 勇次 / 稲葉 威 / 大川 尚

記入者 吉岡 直彦